



◀東橋の西側から西方を臨む



この付近は、壁を作る職人が住んでいたので、壁町の名が付けたといわれています。井戸水の質が良かったことから、他の町まで水を売りに歩く人もいたようです。

江戸時代の後期には塙田村に含まれたものと思われる。

昭和30〜40年頃はとても住民が多く、学校では1クラス50人以上で、同級生は350人以上いました。天王祭では、子どもが多すぎて2基のみこしを担ぐのが大変

だったほどです。

そんな子どもたちの遊び場は、東小学校の校庭や、田川の周りでした。田川沿いの広場には、1日おきに紙芝居が来ていました。また、田川の中ほどには小高い中州があり、東橋から中州へ降りて、手拭いでメダカすくいをしていました。

当時の東橋は、中洲を境に、東側が木橋、西側が石橋で、田川の水がとてもきれいだっただけを覚えていました。

そして、特に印象に残っているのは、冬の晴れた日に、東橋の上から日光連山が鮮やかに見えていたことです。空の青色と、山に降った雪の白色がとても鮮烈で、今でもはつきりと覚えています。

今では信じられないような、贅沢で美しい眺めを、懐かしく思い出します。



かべ ちょう 壁 町
現在の千波町辺り

古いまちの呼び名と
こぼれ話を紹介します



東塙田1丁目
小田部 正子さん

はつらつ宮っこ

今、輝いている市民



ライダ
は、エン

「コンディションと仲間
に恵まれました」と謙虚に
話す水沼典子さん。パラグ
ライダーのクロスカントリ
ーフライトで茨城県石岡市
から福島県郡山市までの120
キロメートルを飛び、国内
女子の最長記録を30キロメ
ートル以上更新しました
(平成26年4月2日時点)。
これまでも2年連続で世
界選手権に出場し、うつの
みや市民賞を獲得するなど
華々しい経歴を持つ水沼さ
ん。パラグライダーを始め
たきっかけは、22歳のとき、
友人の誘いだったといいま
す。冬の快晴の中「空から
見る、青空と白い雪のコン
トラストがすごくきれいだ
った」ことが水沼さんをパ
ラグライ
ダーに夢
中にさせ
ました。

ライダ
は、エン

「実は、宇都宮は風の流れ
や気象条件などの面で、パ
ラグライダーに適した環境
が整っている日本でも有数の
場所です。だから、もっと宇
都宮の多くの人にパラグラ
イダーの魅力を知ってほし
いです。それが自分の頑張
るエネルギーにつながりま
す」と明るく話す水沼さん
の今後の活躍から目が離せ
ません。



水沼 典子さん

国内女子最長記録更新
パラグライダーで120キロメートル

パラグライダースクール インストラクター